

西建協だより

191号

2010年
6月



平成二十二年度 基本方針

西多摩建設業協同組合 理事長 細 沼 順 人

ドバイに続き、ギリシャの財政危機により世界経済は大きな打撃を受け、日本経済の回復にも影響を及ぼしていると言われているが、実は日本政府の負債額は六〇〇兆円に達し、GDPの約一・八九倍となっている。第二次世界大戦後の日本の財政赤字はGDPの約二倍となっており、二、三年内に当時の状態を再現することになるだろう。

又、政権交代により「コンクリートから人へ」というスローガンのもと公共事業の大幅削減が打ち出されたが、建設業界以外の民意はそちらを支持したのではないか。

我々はこの厳しい現実としっかり向き合い、将来を見据えて依存体質の脱却を図り、組合員各社が切磋琢磨し優れた技術力、経営力をしつかりと身につけ、魅力的な強い企業群の集合体が西多摩建設業協同組合であると社会に認知させ、地域の雇用、経済を下支えすることが本当の地域貢献であり、建設業界の信頼回復にも繋がるのではないだろうか。

◇本年度重点目標

- 一、組合員の経営改善の為のサポート
- 二、地域におけるマーケティングリサーチ
- 三、組合員の技術力向上、スキルアップ講習会
- 四、工事の事故撲滅
- 五、事業承継対策、後継者の育成
- 六、暴力団排除協議会の活動情実
- 七、新規組合員の確保
- 八、組合収益事業の拡充
- 九、西多摩地域社会に対する、社会貢献

就任のご挨拶

西多摩建設業協同組合 副理事長 榎 森 厚 志

先の第四十四回通常総会において副理事長に任命されました榎榎木工業の榎森でございます。大役に職責の重さを痛感し身の引き締まる思いでございます。

今後は当組合が三多摩地区建設業界の指針になれるよう努力邁進する所存、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

ところで、当組合も細沼理事長の下、新体制が発足しましたが約半数が新任という

◇新役員名簿◇

理事長	細沼 順人	成友興業(株)
副理事長	酒井 政修 榎森 厚志 岩浪 岳史	(株)酒井組 (株)榎木工業 岩浪建設(株)
理 事	上坂 健一 古屋 英司 戸高 弘喜 武田 雅由 島田 昌典 高丘 長武 宮崎一二三 小高 城司 柴田 拓也 石川 久雄	(株)上坂重機開発 小河内建設(株) 戸高建設(株) (株)武田組 (株)島田組 (株)高丘組 (有)宮崎土木 (株)村尾重機 朝日建設(株) (事務局長)
監 事	土屋 大造 加藤 隆	(有)土屋土建 加藤建設(株)
相談役	木 村 庸 幸 入 江 實 佐久間 一 三	

就任のご挨拶

西多摩建設業協同組合 副理事長 岩 浪 岳 史

先般の第四十四回通常総会におきまして副理事長の大役を仰せつかることとなりました。

浅学非才ではございますが、誠心誠意務めさせて頂きます。組合員各位におかれましては、若輩の身にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

建設業界を取り巻く暗雲は時代を逆行させつつあります。国内の建設投資は昭和五十年代半ばの規模に縮小しました。就業人口も五百万人を割り込み、人材の不足と高齢化は職人の矜持である技術力まで衰えさせています。国政に端を発する不安定な政治状況は、自国の主要産業を窮地から引き上げる有効な施策を、依然示そうとはしていません。

そうした時代の暗がりの最中、当組合の事業計画書には「依存体質からの脱却」という文字が見えます。民間需要の限られた土木工事において、公共事業に依存し過ぎない体制づくりは、決して簡単な課題ではありません。

れ難いものだとも理解しておりますが、これからの建設業界は各地域の協会等が環境問題や残された貴重な資源の有効活用など、率先して行政に提案できるような企業力を身につける事で地域貢献し、次世代の礎になる勇氣が必要なのではと考えております。

この時代がどのような未来を選択するのかは業界だけで決められる事ではありませんが、民意の建設業界への期待は大きいものと自負しており、若い西建協新執行部は失敗を恐れずチャレンジして行く所存でございますので、今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜れますよう重ねてお願い申し上げます。

しかし今後我々が生きる姿勢として、避けて通れない課題でもあるのです。

本年度重点目標においては一、組合員の経営改善の為のサポート、二、地域におけるマーケティングリサーチがこれに該当する新たな項目になります。まずこれらを検討する委員会もしくは新規プロジェクトを立ち上げ、成果を各組合員に還元して参りたいと思います。本年度重点目標 五、事業承継対策、後継者の育成についても同様です。我々の努力だけで足りない部分は東日本建設業保証(株)、建通新聞社等にも御知恵を拝借して、実りある活動としていく所存です。

事業計画書はその後「組合員各社が切磋琢磨し優れた技術力、経営力をしつかりと身につけ」と続きます。我々が競い合うことは、低価格での受注競争ではありません。適正な価格で建設業界の城壁を守り、地域の雇用、経済を下支えする魅力的な業界として再興しましょう。低価格ならば社会の為になるとする安易かつ無策な発注者には、協同組合として大きな声で異を唱えます。こうした活動にも組合員各位の意見をお聞かせ下さい。

役員顔ぶれも一新され、三十代四十代の若い理事が多く誕生しました。細沼理事長のリーダーシップのもと、強い推進力で前進して参りますが、若さゆえの至らない点、配慮の足らない点も必ずあるかと思ひます。業界また人生の諸先輩方には厳正かつ温かい助言を切にお願い致しまして、副理事長就任のご挨拶とさせて頂きます。

◇ 日建学院認定校青梅校からの案内 ◇

受講生募集案内『合格のための受験対策講座』

『二級建築施工管理技士』『二級土木施工管理技士』の受験対策講座を2階・3階会議室で実施を致します。この講座は『西多摩建設業協同組合』が『日建学院認定校』として運営し、開講いたします。会員企業の皆様の利便を図り実施いたします。

今年度受験予定の方々にご案内いたします。

- ・2級土木施工管理技士・対策講座スタート6月予定
講義日時 毎週2回 火・木曜日
18時40分～20時40分
講義内容 基礎講義5回、学科試験対策講座16回
実地試験対策講座・模擬試験6回
- ・2級建築施工管理技士・対策講座スタート9月予定
講義日時 毎週3回 日・火・木曜日
日 9時～13時
火・木 18時30分～20時 予定
講義内容 基礎講義6回、本講義21回
公開模擬試験1回

尚、講座日程、受講料、申込等詳細の問合せは、組合事務局まで。☎0428-22-6245

- 今年の2級建築施工
受験申込期間7月2日～7月16日（金）
受験願書配布6月18日（金）～
試験日 11月7日です。

連絡先 青梅校（西建協事務局）
0428-22-6245 : 石川
日建学院立川校
042-527-3291 担当：澤田

5 月 事 業 報 告

- 14日 広報委員会190号編集発行
- 17日 総務委員会
- 17日 あきる野地区委員会
- 19日 理事会
第44回 通常総会
懇親会 会場：青梅市福祉センター 3階
- 27日 西多摩分会 理事会
- 28日 『脇まさし』との意見交換会（建設会館会議室）
- 28日 若手経営者の会 第17回定期総会

6 月 事 業 計 画

- 7日 正副理事長 西建所長への挨拶
- 10日 広報委員会191号編集発行
- 14日 あきる野地区委員会
- 15日 西多摩分会 安全週間説明会 午後2時～
定期総会
会場：羽村市生涯学習センター 2階会議室
- 16日 正副理事長会 理事会
- 17日 三多摩建設業連合会 総会 （八王子市内）

《5月19日（水） 理事会報告 》

- ①報告事項
・各委員会事業報告
- ②審議事項
・第44回通常総会・懇親会等運営確認
・その他

死を招く『熱中症』を防げ

所長・職長等による

体 調 確 認

作業前

作業中

熱中症は高温、多湿の環境下で、体内の水分及び塩分のバランスが壊れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害で症状などにより下記のように分類されます。

・熱射病

熱中症の中で致命率が高く、緊急の治療を要する。

・熱けいれん ・熱虚脱 ・熱疲労

熱中症を防ぐには

- ・作業環境の面から ・健康の面から
- ・作業の面から

- 作業休止時間や休憩時間を確保し、高温多湿作業場所の作業を連続して行う時間を短縮する。
- 計画的に熱への順化期間を設ける。
- 作業服は透湿性及び通気性の良いもの、帽子は通気性の良いものを着用する。

写真が語る西多摩（今昔）

第14回

*今回の3箇所とも、背景の山を見て、現在の写真を撮りました。

◇吉野街道（青梅市柚木町）

昭和30年頃、道幅も狭く未舗装でした。



◇青梅街道（青梅市本町）

大正末期の店構え、背景の山が少し見ることが出来ました。



◇五日市街道（あきる野市伊奈 昭和37年頃）

背景の山は、馬頭刈山。



